

■ 議題

今回の番組審議委員会は、4月4日（月）午後1時～放送『ヒッツ・ヴォイス・オブ・ザ・コンパス※①』この日デビューした篠原千咲（しのはら・ちさき）ナビゲーターのオープニングトークとフリートーク、4月4日（月）午後5時4分～放送『TODAY 'S ゲスト※②』進行役 井谷 麻希ナビゲーター、『防災情報※③』AI音声による放送（毎週月曜日 午後5時30分～）を聴取して審議に入った。

※①番組内容：飛驒の情報や最新の曲を中心にお届けする番組。

※②本来は、イベントや飛驒の話題等がある際に、関係者を招いて話を伺うが、今年度より月2回程度、高山市として生放送枠を利用し、リアルタイムで伝えたいことを放送。この日は高山市教育委員会の中野谷（なかのたに）教育長にゲスト出演して頂き「今後の部活動のありかた」等について話を伺った。

※③地震や水害等、防災に関する情報を、高山市役所 危機管理課からの原稿を基に防災ラジオを自動起動させて放送。これまで当局ナビゲーターが紹介していた。

■ 審議内容

会社側：審議に入る前に、前回の番組審議委員会での意見に対しての回答、報告、今後の放送予定、聴取した番組の補足などを説明した。

大萱委員長：只今、聴取した内容について感じたこと、普段聴いている放送についてご意見を頂戴したい。

原委員：「篠原ナビゲーター」について、聴取したのは1回目の放送だということだが、しゃべりが慣れているし、聴きやすかった。（事前にフリーアナウンサーであることを説明）しかし、普段、自身の店でヒッツ FM をほぼ毎日聴いていて思うことは、最近、篠原ナビゲーターのしゃべり方が早口だと思った。特に原稿を読んでいる時が早いと感じた。早口だと聞き取りにくい所もあるので、もう少しゆっくりしゃべって欲しいと思う。

「TODAY 'S ゲスト」については、逆に井谷ナビゲーターが落ち着いてゆっくり進行していたので聴きやすかった。今回のゲストの話す情報がたくさんあった為、最初、話が長くてわかりにくいと思ったが、井谷ナビゲーターの合いの手が入っていたので、その分聴きやすかった。ゲストの方は限られた時間で情報をたくさん伝えたいのはわかるが、話が長くなり、わかりづらくなるのがよくある。難しいことだが、話を区切りながら相の手を入れながら、わかりやすく伝えてもらえればよいと思う。

「AI 音声」については、AI では無い感じに聞えたのでよかった。必要な情報も「間」をとって伝えていたのでわかりやすいと思った。しかし「間」をとりすぎている箇所もあった。

大萱委員長：篠原ナビゲーターは2か月が経って、アナウンサーの経験もあるから、慣れてきている感じがした。早口については指摘して欲しいと思う。AI については驚いた。もう少しアクセントが違うのかなと思った。「間」があきすぎるのは、句読点が入る為なのか？

会社側：実際放送する前に、原稿をAIのプログラムに取り込んで1回聴いて、アクセントが違う箇所があれば修正機能で修正する。それを何回か微調整しながら聴きやすい所まで修正して、完成したものを放送プログラムに登録している。指摘があった「間」の部分は詰めたりもできるし、長くとることもできる。ただ、導入したばかりで操作に慣れていない為、今後、慣れていきたいと思う。

高原委員：「篠原ナビゲーター」は第1印象として聴きやすいと思ったし、フリーアナウンサーと聞いて「さずが」だと思った。

「TODAY 'S ゲスト」については、教育長が原稿を基に話をしていると思うが、内容が硬いので、井谷ナビゲーターがアドリブを入れたり、ユーモアで返したりということが難しいと思う。しかし、原委員からの意見にもあったが、合いの手を入れるなど工夫をしていたのでよかったと思う。

「AI 音声」については、言わなければ普通の方（人間）がしゃべっている印象だった。今後、淡々と紹介するものに関しては、AIに移行されるのかなとも感じた。

別の話になるが、先日の「飛騨高山ウルトラマラソン」はお疲れだった。

（弊社大岩社長が100キロマラソンに参加、本人による電話レポートを入れた）レポートしている様子をラジオで聴いた。午後6時すぎの完走の後のレポートを聴いて大変ご苦労だったし、レポートもよかった。

松川委員：「篠原ナビゲーター」について、デビューした割には慣れている感じがしたが、フリーアナウンサーと聞いて「やはりそうなんだ」と思った。話し方は、一般的な話題を一般的な目線で話しをしていたので、聴きやすかった。

「TODAY ‘S ゲスト」については、教育長が学校の「入学式」「始業式」の日程を説明していたが、井谷ナビゲーターが最初と最後に復唱していたのでよかったと思った。しかし、教育長の話が長いし、内容が難しく感じたので、言いたいことがよくわからなかった。その後、テーマである「今後の部活動について」に触れたが、専門用語が多く理解できなかったし疑問が残ってしまった。テレビなどで特集を見たことがあったので「外部に委託する」と理解したが、現段階で決まっているのか？いないのか？その辺りがわからなかったので、中身が知りたいと思った

「AI 音声」については、まったく違和感なく聴くことができた。

大萱委員長：「今後の部活動について」は、疑問が残る内容もあったので「何か疑問が残る方はお問合せ下さい」と呼びかけるとか、1回で終わることなく「第2弾、第3弾」があってもよいし、この話題については興味のある方がたくさんいるので、今後も取り上げて欲しいと思う。

藤垣委員：「篠原ナビゲーター」については、他の委員同様、聴きやすい声だった。フリーアナウンサーと聞いて納得した。

「TODAY ‘S ゲスト」については、教育長とはいえ、どうしても原稿読みになってしまう。高山市の職員（藤垣委員は高山市役所職員）も、番組でしゃべる機会があるのだが、職員も原稿読みにならないように気をつけていきたいと思う。質問だが「TODAY ‘S ゲスト」を放送する時間は決まっているのか？

会社側：特に放送する時間は決めていない。この日の午後5時が空いていたので、イレギュラーで生放送した。今後、希望の放送日、放送時間があればその時間帯で放送したいと思う。ちなみにこの生放送の音源は同時録音しており、後日、何回か再放送している。幅広いリスナーに聴いてもらう為に、まんべんなく時間帯をずらして再放送するよう心掛けている。他のゲストのコーナーについても同様の対応をした。

藤垣委員：午後5時の放送で「入学式、始業式」の話題になると、主婦層が聴く時間帯だし、仕事が終わって帰る時間帯だと思うので、この話題を放送する時間帯としてはよかったと思う。また、時間帯をずらして再放送もしてもらいたいと思う。教育長と井谷ナビゲーターのやりとりでも、井谷ナビゲーターが日時を復唱したり、わかりにくい内容も上手く対応してもらったりしてよかった。教育長も原稿読みではあったが、スピード感としては聴きやすく慣れている感じだった。先日、宮ノ下ナビゲーター（当局ナビゲーター）から研修をしてもらい、その中で「手指消毒」（しゅししょうどく）の表現が、文字ではわかるが、ラジオではわからないので「手や指の消毒」と言い直すなど指導をして頂いた。今後、高山市の広報情報を放送する際は、わかりやすい言葉で伝えていきたいと思う。「AI音声」については、他の委員同様、聴きやすかった。個人的には、女性の方が特に聴きやすかった。

大萱委員長：基本的に「ゲスト」はマイクの前でしゃべることでは「素人」になるので、原稿に忠実に読むことが多くなるし、原稿がなくても上手くしゃべれなかったりすると思う。それをフォローしたりするのがナビゲーターの役目であり、井谷ナビゲーターのように、大事な箇所をゆっくり復唱することが必要だと感じた。

後藤委員：「篠原ナビゲーター」については、他の委員同様、声が良く、聴きやすいし、進行がスムーズだった。

「TODAY 'S ゲスト」についても「入学式」「始業式」の日にちなど、井谷ナビゲーターが丁寧に復唱していたので、記憶に残ってよかったと思う。教育長の話し方について、話し方はそれぞれ違ってよいと思うし、私自身も以前、ヒッツFMのラジオでしゃべったが（当局の番組「高山警察署だより」後藤委員は高山警察署職員）緊張で上手くしゃべれなかったことを覚えている。その時に、担当ナビゲーターがしっかりサポートしてくれたし、その辺りがラジオのよいところだと思う。「今後の部活動について」は、個人的には関心の高いテーマだった。部活動は、教師、講師が時間外でやっている問題や少子化の問題もあり関心が高かった。今後の動向が気になるころだ。

「AI音声」については、違和感がなく聴くことができた。NHKの朝の番組でAIの放送をやっていると思うが、NHKよりも聴きやすかったと個人的に思う。今後「天気予報」や「高速道路の渋滞情報」「ニュース」「啓発活動」「イベント情報」など、AIで放送する計画があってもよいと思った。

大萱委員長：AIの放送が今後、広がっていく感じがするが、今は「防災情報」のみの放送なのか？他の情報でも放送する予定はあるのか？

会社側：AIの音声で「天気予報」や「ニュース」が放送できるとよいと思ったが先ほども言ったように、AIのプログラムに移し、修正する手間と時間がかかりすぎるので「防災情報」のみの放送しかできない状況だ。他のコミュニティFM局では「AIの天気予報専用」のものを購入して、夜の時間帯で放送している。現段階では未定だが、今後、何かAIを使って放送していきたい考えだ。

大萱委員長：基本的には「防災情報」は、同じ内容が放送されるのか？月ごとの更新で放送されるのか？

会社側：「防災情報」は1ヵ月更新で放送する為、そこまで労力が要らない。

坂下委員：「篠原ナビゲーター」について「フリーアナウンサー」という情報を聴く前に感じた意見だが、非常に聴きやすく、新人のしゃべり方ではないと思った。また、自己紹介の中で、出身地や趣味などを紹介して親しみやすさを感じたし、自分をアピールしていたところもよいと思った。「TODAY 'S ゲスト」については、午後5時4分からの放送時間が気になったのだが、先ほどの意見で再放送もあることを知ったので、他の時間帯でもまんべんなく放送していてよいと思った。

「AI音声」については「男性編」と「女性編」を放送しているみたいだが、個人的には「女性編」がよいと思った。「男性編」も聴きやすいのだが「女性編」の方が、より聴きやすいと思う。男性と女性を作ったのは、何か理由があるのか？

会社側：最初は、当局ナビゲーターは女性が多いので、男性の声で放送していたが現在は特に決めていない。内容にもよるが今の意見を聞いて、今後、検討していきたいと思う。

坂下委員：男性と女性の声は、同じ時間帯で交互に放送しているのか？

会社側：4月は男性の声で放送していた。5月からは女性の声に変えて、現在は、放送内容を変えて女性の声で放送している。

坂下委員：「AI音声」については、とてもスムーズな放送で驚いた。今後、いろいろな放送で使用して欲しいと思う。

大萱委員長：審議委員の皆さんの意見はだいたい同じようだが、今後の番組向上に繋げて頂きたい。私事であるが、委員長立場でありながらゆっくりヒッツ FM を聴くことができないのが残念に思う。実は、新人の篠原ナビゲーターの存在を最近知った。申し訳ないが、今後「新人ナビゲーターが入る」とか「この番組を何時から担当する」とかなど、前もって情報を頂きたいと思う。頂ければ、何とか事前に聴けるようにしたいと思う。また、審議委員の皆さんにも同じ情報を頂ければ、より積極的な意見が出ると思う。ところで、産休中の亀山ナビゲーターの今後はどうなのか？

会社側：現在、ナビゲーターが不足している状況だ。亀山ナビゲーターは秋には復帰する予定だが、秋の改編までに編成を考えていきたい。

大萱委員長：それと「AI 音声」については、緊急放送も AI で行なうかと思ったが、現状を聞くと難しいことだと思った。緊急情報については、今まで通り、ナビゲーターが正確な情報を伝えることになるのかな。AI 放送に関してはいろいろな意見があったので、少しずつ取り組んで頂きたいと思う。放送事故等も無いようだし。その辺りは大丈夫だね。他に意見はないか？

原委員：「防災情報」の中で、最初と最後に信号音が鳴るが、この音は必ず鳴らさなければいけないのか？

会社側：そうだ。信号音（起動信号）を鳴らすことにより、スイッチを入れていない場合でも、自動的に防災ラジオ電源が入り情報を伝える為、信号音は必要だ。Jアラート（国が発信する弾道ミサイルの飛来情報や緊急地震速報津波警報などの国民保護に関する速報）の場合は、高山市役所から直接、立ち上がるしくみになっている。

原委員：信号音が大きいような気がしたが、今は大丈夫なのか？

会社側：大丈夫だと思う。

原委員：「飛騨高山ウルトラマラソン」の話で、大岩さん（当社社長）が18時すぎにゴールした後のレポートを聴いていたのだが、ご本人が参加していてつらかったことなど、参加者の目線で話をしていたのでよかったと思う。

会社側：レポートは携帯電話を使って何回か伝えたが、しっかり放送できていたのか心配だった。途中、ナビゲーターの声が聞きとりにくい箇所がいくつかあり、上手く放送できていたのかが不安だった。

大萱委員長：よかったと思うし「トライ」することは大事だと思う。

原委員：「今後の部活動」について、疑問が残る内容だったので、次回、もう1回特集をしたらよいのではないかと思う。やはり、関心が高い話題なので検討して欲しいと思う。

会社側：高山市役所との相談になるが、そこだけに絞って放送できるよう調整したいと思う。

大萱委員長：特集を組む際、事前に聞いてみたいことがあれば、リスナーに呼びかけてみたらよいのではないかと思う。

大萱委員長：宿題が多くなり大変だと思うが頑張ってもらいたい。

会社側：貴重な意見を頂き感謝している。番組向上に繋げていきたいと思う。

■審議機関の答申又は、意見の概要を公表した場合における公表内容、方法年月日

令和4年6月14日（火）番組審議委員会の席上で説明

■その他の参考事項

次回開催日：令和4年8月下旬

開催場所：飛騨地域地場産業振興センター（予定）